

悪天候時の交通安全

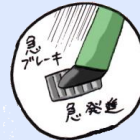


雪や強風等、天候が悪いと路面状況も悪くなり、ハンドル操作等も困難になるため、安全に走行するためのポイントを理解し、交通事故防止に努めましょう。

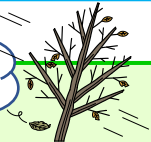
雪



- **急発進、急ブレーキ、急ハンドル**は避ける
- 積雪や凍結等、**路面状況に注意**する
風通しのよい橋の上やトンネルの出入り口付近は凍結に注意する
- 雪の日や吹雪など**視界が悪くなるため、周囲の状況に注意**する
特に視界が悪く危険なときは、安全な場所に一時避難する
- **速度を落として走行**する
積雪や除雪した雪の影から歩行者が出てくる可能性や、歩行者が転倒する危険もあるため、早めに速度を落として備える



強風



- 風で**ハンドルがとられる**危険があるため、速度を落とし、ハンドルをしっかりと握る
特に橋の上やトンネルの出口では突風が発生することがあるため注意する
- **大型車の追い越し**に注意する
大型車の影に入ると急に風がなくなるため、大型車に引き寄せられるような状態になり、また、追い越した直後は再度強い横風を受けてハンドルがとられることがあるため注意する
- ドアを開ける際は周りに注意し、**しっかりドアを持って開ける**
ドアが風にあおられて勢いよく開いてしまい、隣の車等にぶつかる危険があるため注意する



運転する際は事前に天候や路面状況を確認し、天候が悪いときは、周囲の状況に注意していつも以上に慎重な運転を心掛けましょう。
また、悪天候時には無理せず、運転を控えることも考えましょう。

X(旧Twitter)を運用しています。フォローをお願いします!【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】

【いぬわし君の交通安全Journal】

◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に配信します。

◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

